

独立行政法人労働者健康安全機構  釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

No.42

- I. 脳血管内治療について
- II. 両立支援相談窓口のお知らせ
- III. 今後のイベント開催予定



発行：2017.7 釧路労災病院地域医療連携総合センター



理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

脳梗塞は脳血管内治療で「治せる病気」

今年度 4 月より、血管障害を専門としている小林医師(脳神経外科)が北海道大学病院より赴任。同時に、最新のカテーテルデバイスを全て整備したことで、従来施行していなかった**脳血管内治療**を当院で施行することが可能となりました。脳血管内治療は、脚の付け根の動脈から、カテーテルを脳の血管に進め、カテーテルの先端からデバイスで血管に詰まっている血栓を取り除きます。最近では機能的で安全性の高いデバイスが登場し、血栓除去率の向上と合併症の低下が可能となりました。

※当科では脳疾患領域に係る救急の受け入れを 24 時間対応しております。

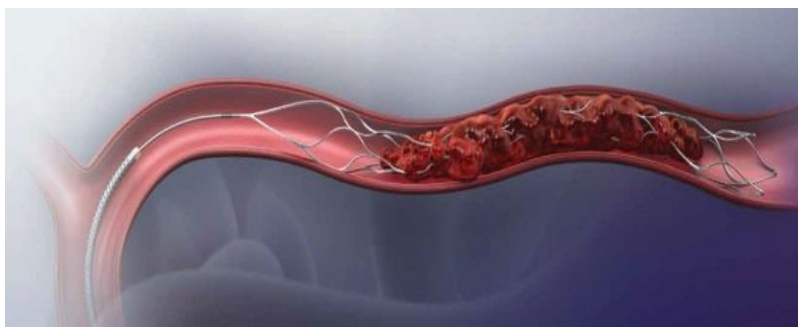
◆ 脳血管治療の特徴

脳梗塞急性期治療の標準であるt-PA 静注療法は、2012 年より発症 4.5 時間以内へと適応が拡大されましたが、脳血管内治療は 8 時間以内であれば施行可能です。

「脳出血の既往歴がある」「脳梗塞の範囲が広い」「血液の凝固機能などに異常がある」などのt-PA を受けられない場合でも脳血管内治療を施行することができます。脳血管内治療は、カテーテルデバイスの改良や手技の確立により、血栓除去率 90%という驚異的な数字となりました。



脳神経外科 小林 聡 医師



【ステンドデバイスを使用し血栓を除去する様子】

～脳神経外科の診察日について～

- ・月曜日～金曜日 8:15～11:00(月、水、金 3 診体制、火、木 2 診体制で外来診療) 午後より病棟
- ・毎週 火曜日、木曜日は手術日(外来診療を早めに切り上げる場合があります。)

※脳神経外科の常勤医 5 名体制(磯部、井須、松本、小林、舘澤)

地域医療連携総合センターについてのご意見・ご要望がございましたら当センターへご連絡願います。 0154-32-3464(連携室直通)

「両立支援相談窓口」設置のお知らせ

「がん等で治療をしながら働きたい」悩みをお持ちの患者さん等のために相談窓口(無料)を開設しております。お悩みの方がおりましたら、当院へご紹介願います。



「病気の治療を行いながら仕事を続けたい。」
そんな働く人の気持ちを応援します。

対象者：当院に関わらず、がん等で治療中の方や、そのご家族、事業場の担当者の方
場所：地域医療連携総合センター(1階) 相談専用個室あり
予約制：対面相談は完全予約制とさせていただきますが、予約は随時承っております。
対応者：両立支援促進員(医療ソーシャルワーカー)
連絡先：0154-22-7191(代表) ※8:15~17:00 祝日・土・日を除く

～今後のイベント開催予定～



◆ 高校生のための医療福祉体験セミナーinくしろ・ねむろ地域

・日時：平成29年7月23日(日)13:30~17:00

・会場：釧路労災病院 3階講堂

※見学を希望される方は、地域医療連携総合センターまでご連絡願います。(0154-32-3464)

将来、釧根地域の医療福祉を担う若き人材を創出することを目的として、毎年開催しております。高校生の皆さまに医療の現場を実際に体験してもらい、自分の進路や将来について参加者たちと一緒に考え、ディスカッションすることができるため人気のセミナーとなっております。

※詳細は当院ホームページをご覧ください。URL <http://www.kushiroh.johas.go.jp>



講演会の風景



内視鏡模擬体験